

今こそ文化の底力

国民文化祭・京都2011
明目の輝らしの文化展

「科学のまちの子どもたち」プロジェクト5周年記念
まほろば・けいはんなサイエンス交流フォーラム



「はやはら」は、宇宙探査機「はやぶさ」の打ち上げから約1年が経ち、地球から約2億8千万キロ離れたところまで進んでいます。この間、地球から遠く離れたところから地球へ送った小惑星イトカワからのサンプルリターンミッションの成功を待っています。この間、地球から遠く離れたところから地球へ送った小惑星イトカワからのサンプルリターンミッションの成功を待っています。この間、地球から遠く離れたところから地球へ送った小惑星イトカワからのサンプルリターンミッションの成功を待っています。

未来の創出へ 夢と勇気とあきらめな心

第1部 基調講演 10:15~11:45

小惑星探査機「はやぶさ」が切り拓いたもの
—未来に向かっての挑戦—
的川 泰宣さん(宇宙航空研究開発機構(JAXA)名誉教授・特別客員)

第2部 「はやぶさ」プロジェクトを創った
研究者・技術者と若者たちとの対話 13:00~14:30

小惑星探査機「はやぶさ」の技術とイトカワの砂をめぐる
西山 和孝さん(宇宙航空研究開発機構(JAXA)専任教授)
小笠原 雅弘さん(日本電気株式会社システム 宇宙・情報システム事業部 シニアエキスパート)
岡崎 隆司さん(九州大学大学院理学研究院 助教)

第3部 まほろば・けいはんな理科・科学フェスティバル
14:45~17:15

—科学者・技術者をめざす若者たちによる
ポスターセッションと研究者との対話—

【特別展示】 小惑星イトカワと「はやぶさ」プロジェクト
—国立国会図書館関西館の所蔵資料から—

日時:2011 **10/29** ±
午前10時~午後5時30分(開場午前9時30分)
入場無料 定員:600名 (事前申込み要)
会場:けいはんなプラザ メインホール
(当日は駐車料金無料)



主催:まほろば・けいはんな科学ネットワーク、第26回国民文化祭京都府実行委員会 ■共催:(公社)関西経済連合会、京都市山城ロータリークラブ、国立国会図書館関西館
■事務局:(財)関西文化学術研究都市推進機構 TEL:0774-95-5105 URL:http://www.kri-p.jp
このイベントはJST地域ネットワーク支援を受けています。

「科学のまちの子どもたち」プロジェクト5周年記念
けいはんな子ども科学工作・実験教室
おせ?どうして?科学のふしぎにせまる!



日時:10月30日(日) 午前10時~午後4時
会場:けいはんなプラザ交流棟3階 ナイル ■入場無料(一部事前申込み要)
主催:けいはんな学芸都市活性化促進協議会、第26回国民文化祭京都府実行委員会
■共催:(公社)関西経済連合会、まほろば・けいはんな科学ネットワーク
■事務局:(財)関西文化学術研究都市推進機構 TEL:0774-95-5105 URL:http://www.kri-p.jp **同時告知**

小惑星探査機「はやぶさ」が
切り拓いたもの
—未来に向かっての挑戦—

まごわ やすのり
的川 泰宣さん

宇宙航空研究開発機構(JAXA)名誉教授・技術参与



■プロフィール 1942年2月23日広島県呉市に生まれる。1965年東京大学工学部航空宇宙工学コース卒業(宇宙工学第一期生)1970年東京大学大学院工学研究科航空宇宙専攻博士課程修了工学博士、東京大学宇宙航空研究所、宇宙科学研究所、宇宙航空研究開発機構(JAXA)教育・広報統括執行役、同宇宙科学研究所本部対外協力室長を経て、現職。この間、ミューロケットの改良、数々の科学衛星の誕生に活躍し、1980年代には、ハレー彗星探査計画に中心的なメンバーとして尽力。2005年には、JAXA宇宙教育センターを先導して設立、会長となる。2008年6月NPO法人「子ども・宇宙・未来の会」(KU-MA、クーマ)を設立、会長となる。日本の宇宙活動の「語り部」であり、「宇宙教育の父」とも呼ばれる。

第2部 「はやぶさ」プロジェクトを担った研究者・技術者と若者たちとの対話

小惑星探査機「はやぶさ」の技術とイトカワの砂をめぐる



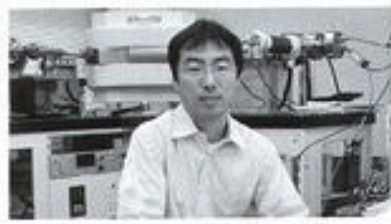
にしやま かずひろ
宇宙航空研究開発機構(JAXA)
准教授
西山 和孝さん

■プロフィール 1971年1月生まれ。東京大学理科一類入学、工学部航空宇宙工学専修コース卒業。東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻修士・博士課程修了。宇宙科学研究所助手を経て准教授。大学院生時代から宇宙科学研究所でイオンエンジンを研究。はやぶさプロジェクト開始3年目から社会人として参加。打ち上げ以降7年間のミッションではイオンエンジンと探査機運用全般を担当。



おがさわら まことひろ
日本電気航空宇宙システム
宇宙・情報システム事業部
シニアエキスパート
小笠原 雅弘さん

■プロフィール 1982年NEC航空宇宙システム入社。1985年ハレー彗星探査機「さきがけ」「おいせい」で初めて太陽周回軌道へ探査機を送る。1990年技術試験衛星「ひてん」により月を使ったスイングバイ技術修得。その後の惑星探査機の軌道制御の基をつくる。2000年代小惑星探査機「はやぶさ」、月周回観測衛星「かぐや」姿勢軌道制御系を部門長として統括。月惑星探査を牽引する。2009年4月より現職。



おがざき たかし
九州大学大学院理学研究院 助教
岡崎 隆司さん

■プロフィール 1971年4月生まれ。九州大学理学部地球惑星科学科入学・卒業。九州大学大学院理学系研究科地球惑星化学専攻修士・博士課程修了。現在、九州大学助教。大学院生時代から東京大学地球化学実験施設にて隕石中の希ガス同位体を研究。はやぶさ試料回収作業に2008年から従事。2010年度、ついにイトカワからの砂と対面。その後、東京大学地球化学実験施設、長尾敬介教授のもと、初期分析にも参加。

第3部 まほろば・けいはんな理科・科学フェスティバル

—科学者・技術者をめざす若者たちによるポスターセッションと研究者との対話—

【参加校】

京都市立堀川高校、京都府立洛北高校、京都府立桃山高校、京都府立南陽高校、京都府立木津高校、奈良県立奈良高校、奈良県立奈良北高校、国立奈良女子大学附属中等教育学校、西大和学園中学校高等学校、奈良学園中学校高等学校、奈良学園登美ヶ丘中学校高等学校

【交流研究者】

第2部の講演者(JAXA宇宙科学研究所、日本電気航空宇宙システム、九州大学)、けいはんな学研都市の研究者(ATR<国際電気通信基礎技術研究所>、NICT<情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所>、RITE<地球環境産業技術研究機構>、日本原子力研究開発機構 関西科学研究所、NEC C&Cイノベーション研究所、オムロン阪奈イノベーションセンター、島津製作所 基礎技術研究所、京都府農林水産技術センター生物資源研究センター、構造機能科学研究所、ミネラルライトラボ、タイムドメイン、けいはんな文化芸術協会)、奈良女子大学

■けいはんなプラザ 交通のご案内
(当日は駐車料金無料)

■電車をご利用の場合/近鉄京都線新祝園駅・JR祝園駅バス(約10分)「ATR」バス停下車すぐ
近鉄けいはんな線学研奈良登美ヶ丘駅バス(約10分)「けいはんなプラザ」バス停下車すぐ
■お車をご利用の場合/京奈和自動車道 精華学研IC降りてすぐ

参加申込書

氏名 (代表者)	ふりがな			連絡先 (代表者)	電話番号 () -
	〒 -				FAX番号 () -
住所 (代表者)					メールアドレス
参加希望 プログラム	※参加されるプログラムに✓を入れてください。			参加希望 人数	大人
	<input type="checkbox"/> 第1部 (10:00~)	<input type="checkbox"/> 第2部 (13:00~)	<input type="checkbox"/> 第3部 (14:45~)		中高生
					人 人 人

■参加ご希望の方は、申込代表者の氏名、住所、連絡先(電話番号等)及び参加希望プログラム、人数をご記入の上、FAXでお送りください。また、ホームページからも申込みいただけます。URL:<http://www.kri-p.jp/event/indexEvent.php>

FAX 0774-95-5104

※FAX送信の際は、番号を確かめて送信願います。

●記入いただいた連絡先に参加証を発行しますので、当日必ずご持参下さい。(FAX申込みの方は、FAXにより、インターネット申込みの方は、自動返信メールにより申込者に参加証を発行します。)
●定員600名になり次第、受付を終了させていただきます。(ご参加いただけない場合は、その旨をご連絡させていただきます。)
●なお、当日、座席に余裕があるときは、申込みをされていない方でも、参加いただける場合もあります。
●いただいた個人情報は、当プログラム参加者の把握のみに利用させていただきます。ご本人の承諾なく第三者に提供することはありません。